

◆ 旗目には国旗を

下市 原田秀興

環境は人間を支配するといひます。ふだん着姿の時より、礼服を着た時が身も心もひまします。着物という環境が支配するのです。

日の丸の旗は日本を示す国旗を私たちが先祖が大切に守り伝えたもので、すから国旗には先祖のいのちがこもつてゐると言えましょう。祝祭日に国旗をかかげることに、環境をととのえ、この日の意義を改めて考え、家毎に日の丸の旗が、はためく明るい村を築きようか、はありせんか。



◆ 親子読書

子供の成長に
大きく役立つ
(公民館)

子供達の夢を育て、健全な成長を希つて、親子読書をお奨め致します。

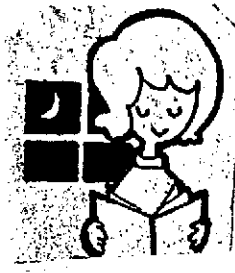
絵本や、お話しのまらいた子供はいない筈、家庭に於て、毎日欠かえずに一日10分、15分、30分、お話しを本を讀んでやる。

それは幼い子供にとつて、かけがえのない人間らしい心を育てる糧となり、性格ともなつて行くのです。

一連の昔、小学校で先生から聞いたお話しの時間……それは大変楽しい、得意な時間でした。今でも先生の顔を忘れず、お母さん、お父さん、夕食事のひとときを工夫し

て見ると如何でしょう。現在公民館には百冊の絵本があります。

子供その一助に是非ご利用下さい。
(詳しくは親子読書のしおりを御読み下さい)



◆ 読書のようこび

下市 熊谷正範

この地上に人間として生をうけ、居ながらにして民族のたどつた歴史、二千年のあゆみを知ることは、まづの読書であります。体は一つでありながら、「第二の世界」に住んでいふことになり、読書の力があり、二度とない人生を真剣に生きようとし

たら、何人も読書しなければならぬと思ひます。

書物を読むことは、よつてしみみと人間として生きる喜びを感得し、人生の幸福が得られるのであります。書物は心の友であり、人生の道しるべであります。町民こそ、書物に親しみ、知性を高め、人生の内幕を深く豊かにしたいもの

◆ 本とのふれ合い

本郷 和田定行

テレビやラジオは自分の求めたい時でも、誰かから手を入られれば不快侵入して来ます。本にはそれがありせん。正に自分だけの対一のふれ合いがあります。

近年、電話の普及により、手紙を書く事も、書く文字に親しむ機会も少なくなつて

オした。せめて、たまには
本とのふれあいを大切にし
ましよう。

本は人をこほみません。
公民館の本も利用を待って
います。

人と人とのふれあいの
如く…… あつたとり
ふれあいを求める……

◆読書の

大切は時代

上市 市原道子

英雄達の親、激動時代の
教師子供とふれあいの大
切さを知りつゝ、自分の事
に迫られる時代。

こんな時こそ、小さい内から
読書に親しむ習慣が大切
です。古い本は知らない内に
人生の生き方、考え方を教
えてくれ、淋しい時孤独から
救い、楽しさ、喜びも与えて
くれる良き友となつて、非行
や暴力に走る事は有りませぬ。
親と教師が出来るだけ、い

い環境より、わびくさういう
機会を作つて読書の習慣
を身に付ける上への欲しい
ものを。

尚、ふれあひも大切なので
努力すべきですが、足りな
い処を読者は、立派に補
うてくれます。

私は幼い頃、字が全部読
めなくとも、今なら、処
は有つても心に感動を与え
るすべからず作品を読む事
より、小さい頃からの、すうかり
本好きにならざるべきです。

フランク・スノウの、大、家、な
ま子、レ・ミゼラブルと、れが先
か、志、れ、す、た、が、一、冊、の、立、本、を、
ば、本、を、ば、く、月、刊、誌、と、し、て、毎、
月、世、界、名、作、が、配、建、を、い、
た、と、思、ひ、ま、す。

私の子供は元気がよく、二
人とも、小さい時は、余り読
みませんでしたが、今は本
を、読、ん、で、い、る、様、子、で、す。

二月の少年健全育成指標 意志の強い子に 育つよう

◆火災予防

大代分団長

冬期は年間でも最も火災の
多い季節です。灯油電氣
ガス等、暖房具を中心とし
た火気の取扱いが非常に多
なる事により、
貴重財産、尊い人命を
火災事故で失うことのない
よう、消防団、皆を気をつけ
たいものとす。

大田市内では、昨年物件の
火災が発生し、約三千円
の損害額でした。相変わらず
火災は頻発しています。
火を出さない事が肝要です
が、万一に備え、自家用消火器
の点検と取扱の才をよく覚
えおく事。又煙突の掃除
や、破損した所の修理を行うと
共に、防火用水の確保に努め

の下工。凍結等の水道が
使えない時もあります。初
期消火の要をあげることに
より、又、罹災の者む例はあ
くあります。

消火器の回転や薬剤につ
いては団員にお申しつけ下
さい。御要望に応じます。
今年も火災事故のない明
るい町づくりに消防団は消
防施設の整備と訓練に奉仕
の精神で町民各位の期待に
どう努力をいたします。

